全国へキャラバン活動

自動化・省力化に貢献

NKE
社長
中村道一氏

今年の取り組みは。

昨年から移動展示車に実機を搭載し、実演を含め提案する『キャラバン活動』を始めた。全国の商社・販売店・ユーザーなど800社訪問を目標に、エアチャックやコンベアなど単品だけでなく、特殊対応事例やモジュール化した製品を提案する。お客様の生の声を拾い、カスタマイズ対応や今後の製品開発に活かしたい。

注力する製品は。

人手不足の工場や物流倉庫が増え、AGVやAMRを導入する現場が増えている。そのAGV・AMR上に搭載できる「搬送物積み降ろしシステム」や作業者の腰痛リスクを軽減する超小型アシストスーツ「Airsapo」を提案し、自動化・省力化に貢献する。徐々に引き合いも増え、継続して拡販に努める。

販売施策は。

流通との関係強化を図る。今年度内に代理店向け『ポータルサイト』を立ち上げ、製品情報や価格の確認、注文製品の出荷日や配送状況の確認が可能なサイトを構築する。利便性の向上につながり、様々な情報を共有することで、新たな商品開発や提案に結び付けたい。

今後の新製品は。

当社テーマは『Humanized Automation（ヒューマナイズ オートメーション）』。人を幸せにするための自動化・省力化に貢献するモノづくりを重要と捉えている。現在、少ないエア消費で高出力を発揮する画期的な「新エアチャック」や小型コンテナを平積みするだけで自動倉庫として活用できる「小型自動倉庫」、「Airsapo改良版」など開発を進めている。

工場の設備投資は。

今春、5軸・複合加工機など5台、測定機1台を導入し、試作・開発のスピードを高めていく。加工技術も強化し、難易度の高い部品設計・製作で高付加価値な製品を生み出す。さらに、当社の自動化機器、搬送装置を活用した生産現場を確立し、近い将来、お客様に見学して頂けるショールーム工場を披露したい。